

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第57回 ビジネス文書実務検定試験 (28. 11. 27)

第3級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第57回 ビジネス文書実務検定試験 (28. 11. 27)

第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

近年、安い労働力や新しい市場を求めて、海外でビジネスを行う	30
企業が増えている。また、日本で働く外国人も多くなった。このた	60
め、豊かな語学力だけでなく、異文化にも対応できるグローバルな	90
感覚が必要とされている。	103
これを身に付けるために、留学を経験することは有効である。し	133
かし、経済的な理由により海外での生活をあきらめる学生も多い。	163
その対策として、国は企業とタイアップし、費用の一部を負担する	193
支援をスタートさせた。	205
グローバルな社会では、お互いの文化や習慣を尊重しながら仕事	235
をすることが大切だ。世界で活躍する人材になるためにも、多様な	265
価値観に触れることは必要だろう。留学によって得た経験は、何よ	295
りも代え難いものになるはずだ。	310